

新しい加西病院を考える市民ワークショップ

ふりかえりシートのまとめ

第1回～第5回

## 目 次

### 第1回

|                   |   |
|-------------------|---|
| ・ 公立病院を取り巻く環境について | 1 |
| ・ 加西病院について        | 5 |
| ・ その他             | 9 |

### 第2回

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| ・ 加西病院の現状について                      | 12 |
| ・ 公立病院のサテライト化について                  | 16 |
| ・ 加西病院と近隣の大病院との連携（加西病院のサテライト化）について | 17 |
| ・ その他                              | 23 |

### 第3回

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| ・ 基本計画の概要（病床規模・機能・医療連携）について | 24 |
| ・ 公立病院のサテライト化について           | 26 |
| ・ 加西病院の担う医療について             | 26 |
| ・ その他                       | 29 |

### 第4回

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| ・ 基本計画概要（サテライト病院のゲートウェイ機能の実現方法）について | 31 |
| ・ 医療・介護・福祉の連携について                   | 32 |
| ・ 医療・介護・福祉の効果的な連携方法について             | 34 |
| ・ その他                               | 35 |

### 第5回

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| ・ 加西病院のかしこい利用について（講演等を通して）    | 37 |
| ・ 加西病院のかしこい利用について（グループ討議を通して） | 39 |
| ・ 新病院に対する意見（ワークショップ全体を通じて）    | 41 |

## 第1回『新しい加西病院を考える市民ワークショップ』 ふりかえりシートのまとめ

### 公立病院を取り巻く環境について

- ・ 医者の世界について若干なりとも知ることができた。  
課題・問題も含め奥の深さを感じる。 (富合 70 代男)
- ・ 2025 年問題にとどまらず、2040 年をみすえての構想が必要。 (九会 50 代女)
- ・ 医師不足が病院の今後の経営に重大な要因になると再認識した。 (北条東 60 代男)
- ・ 医師不足（都会やその周辺は多い） 今後の医療体制が心配 (富合 60 代男)
- ・ 人口問題が非常に大きく影響する事がわかりました。  
加西市の人口が結局減少しているため、高齢者対策が大切になってくると思います。  
(下里 40 代男)
- ・ 高齢者にとっての病院のあり方 (北条 70 代女)
- ・ 高齢化の 2025 年、2040 年問題 (富田 60 代女)
- ・ 国・県の医療の進め方 (北条 60 代男)
- ・ 医療に関わる人材の確保、育成が緊急課題である。 (下里 70 代男)
- ・ 高齢化の進行にどれだけ対応できるか不安になりました。  
これだけの老人の方が多いと、若い人だけで支えられるのかなと思いました。  
(日吉 40 代女)
- ・ 医師不足はわかっていたが、なかなか解決策がないのもわかった。 (賀茂 50 代男)
- ・ 内容は難しいと思います。  
加西病院と個人医院の情報提供がほしい。パイプ・連携を強くする必要がある。  
(九会 50 代男)

- ・地域格差はますばかり  
医師不足と働き方改革がリンクしていない  
国のまったくおそまつな政策 (下里 50 代男)
- ・医師、看護師等医療関係従事者不足  
医療＝治療度の軽重に対する医療・設備・施設が国・県の方針に応じて、どのように変わっていくのか (宇仁 60 代男)
- ・○高齢者人口は変わらない（少子化進む中）  
○医師不足  
◎病院の存続問題 (九会 40 代男)
- ・ホームドクターが必要。産婦人科は必要。 (九会 60 代女)
- ・病院と連携していく  
ホームドクター、介護、病院を利用するのは救急の時が多い。 (泉 60 代女)
- ・Dr. の働き方改革を実施されればどうなるのでしょうか。医師をさらに増員しないと  
いけないようになるのでは、経営面も大変でしょう。 (宇仁 50 代女)
- ・数年前から少しずつ構想をねっておられたことに、まずは感謝です。回数（時間）を重ねることの意義を感じます。  
また、大道先生の情報の多さに驚き、また自身でゆっくりと確認したいと思った。 (市外 50 代女)
- ・HP には良い医師が必要。そうすれば患者も集まり黒字経営になり、好循環になる。 (北条 50 代男)
- ・しんこくな問題が多いと思いました。 (下里 30 代男)
- ・時代に合った病院作りが必要である。  
病院の役割り分担が必要 (市外 60 代 )
- ・国・県の情報は新聞等で知っている。  
加西市の現状を基調として知りたかった。 (西在田 40 代女)

- ・ もっと市民病院の話（赤字の原因・解決策案など）を聞きたかった。（日吉 30 代男）
- ・ 医師不足、高齢者の増加で地域との連携の必要性。（下里 40 代男）
- ・ 国・県の状況がわかった。問題の山積み（富田 60 代男）
- ・ 国や県の方向性に合わせた病院しか作れないのか・・・（九会 40 代女）
- ・ 医師の残業規制（九会 60 代男）
- ・ 医師不足、総合病院としての務めをはたせない。  
産婦人科を作ってほしい。（九会 60 代女）
- ・ 魅力ある加西病院になる為に（九会 60 代女）
- ・ 医師不足（泉 60 代男）
- ・ 赤字経営、医師不足、そして高齢化  
2040 加西病院のあり方（市外 50 代 ）
- ・ 医師偏在指標の状況（富田 40 代男）
- ・ 問題の提案が多くあることと感じました。（日吉 70 代男）
- ・ 今後加西病院が生きていく道は自己改革は当然必要だが、他の病院との連携が必要である。（西在田 60 代男）
- ・ 地域包括システムのすべての人への情報提供（九会 50 代男）
- ・ 負の連鎖（宇仁 40 代男）
- ・ 医師の不足  
地域包括ケアシステム（賀茂 50 代男）

・2025 年、2040 年問題 団塊世代

医師の働き方改革 周 40h/5 日 同様の治療のため、多くの医者を抱えておかないといけない。若しくは、患者診断時間を短くするしかない。(賀茂 60 代男)

・日本全体が高齢化する中、加西も同じで市民の高齢化に対して対処していかなければならない。(九会 70 代男)

・地域、かかりつけ個人医との連携 専門医院との連携

地域総合病院としてのあるべき姿の追求は無理？

特長ある市民病院 I. T ロボット

もっと具体的に国・県の病院に関する内容がほしかった。(泉 60 代男)

・現状が理解できていない？ (富田 60 代女)

・地域医療構想における医師偏在指標

北播磨圏が県内で一番低いという事実 (北条東 50 代男)

・病院の存在意味 地域にとっては大切な存在である事

医療機関の医療機能の分化、連携の推進をはかるための仕組み作りの必要性が重要である。(北条 50 代女)

・2025 年問題、2040 年問題に向けて、病院が地域の他の病院と連携しないと今の医療水準を保てない事が解った。(九会 40 代男)

・高齢者の増加、生産人口の減少により地域医療は厳しい

加西市には市民病院が必要 (日吉 50 代男)

・日本全体の流れは理解できました。兵庫県の方角も、見えてきました。

加西市の方角は、今ひとつわかりにくかった。(市外 50 代男)

・テーマが漠然としていて、もう少ししぼった方がまとまりやすいのではないかと。

(賀茂 50 代男)

## 加西病院について

・ 5 年後に建て替えの予定だと市長のアイサツ等で初めて知った。市民への情報提供はどこまでできているんだろうと思った。  
(富田 50 代女)

・ 病院移転、建て替えありきのこの度の会は聞いていなかったのも少し残念  
(北条 40 代男)

・ 1. 建設用地  
2. 専門医の確保  
(富合 70 代女)

・ 多くの方が加西病院に期待していることが感じられた。  
(北条 60 代男)

・ 加西市民に赤字が 5 億円を超えることを市民にもっと知ってもらい市民病院の今の現状をオープンにすべきだと思う。  
(富田 60 代男)

・ 全員が加西病院をもっとよくしたい思いがわかった。  
厳しい意見が多く出ていた。  
(泉 60 代男)

・ 評判の悪さは有名であった。何とかしないと。  
(西在田 50 代男)

・ 殆んど同じような意見がありました。 病院に対しての要望が言えて良かったです。  
(富合 60 代女)

・ 外国語（日本語以外）の方とのコミュニケーション  
病床数減  
寮・官舎は管理されている。  
(泉 40 代男)

・ 加西病院の評判の悪さが感じられた。  
内容的には知らないが評判が先行して加西病院以外へ行く人も多いのではないかと。今後、このテーマについて更に深く検討・改善に向けて議論する必要がある。  
(富合 70 代男)

・ 少し現在の病院の内がわかった。  
(泉 60 代男)

・ 病院の強み  
庁内の病院  
(北条 70 代男)

・医師の質に対する不満が大きい。

高齢化社会になるのは皆分かっているが、どのように対策していくかはまだまだ考える必要あり。  
(下里 40 代男)

・病院の強みを作って欲しいです。

主治医の意見書（介護認定調査）早く書いて頂きたい。  
(泉 40 代女)

・用地を移転するのはむずかしい（土地の買収等）

(富合 70 代女)

・建て替えが前提ですが、収益が見込めるかが疑問です。

(北条 60 代男)

・医師の働ける環境、 住・食の世話も必要  
専門特化（回復期）

(富田 60 代女)

・病院の質の向上

(北条 60 代男)

・先生に しっかり もっと サービスにしたいと思います。

(北条 70 代男)

・地域医療包括ケアシステムがあることを知らなかった。もっと市民に PR すべきである。  
(下里 70 代男)

・医師の確保が難しいことはよく分かりましたが、他のスタッフさんの確保もむずかしいのではと思う。  
(日吉 40 代女)

・加西病院は総合なので、色々な科があるのでまとめて診てもらえます。

医師・看護師の数が少ない。

待ち時間が長い。

手術できる医師を増やしてほしい。

手話通訳の待ち時間を減らす（気を使うので申し訳ないと思っています。）

(九会 50 代男)

・高齢化により、身近で入院治療のできる病院。

救急治療の受入れをしてもらえる病院が市内に必要。

医師等医療スタッフの不足。

(西在田 60 代女)

・テーマについて討議する意味がわからない。

もしかして加西病院って苦しい環境にあるんだよと我々にすりこみたいのか？

(下里 50 代男)

・加西病院、身近な病院として、総合的に初期・中期的及び緊急病院としての体制で維持してほしい。

(宇仁 60 代男)

・市外病院、例えば、北播磨医療センター、加古川中央市民病院等の病院ができるなか、加西市民病院としての存在意義の構築。何の医療を特化した、特化できる病院であるかを考える必要。

(九会 40 代男)

・小さくして

医者のかかり方

(九会 60 代女)

・私達が日頃、加西病院への思いが、オープンにできてよかった。

少しでも加西市の市民が、加西病院やかかりつけ医に支えられ、いつまでも元気で長生きできるシステムづくりができるように思いました。人が元気になり幸せな気分になる工夫を病院内のメニューとして考えてもらいたいです。(病気が進むとお金がかかります。苦しい毎日となりますね。)

(宇仁 50 代女)

・地域に求められている病院像を、運営者側に再考していただきたいと思いました。

(市外 50 代女)

・要望や課題をテーマとしています。

平日診療がほしい

ネットワークを使った待ち時間の管理

立地、交通の便の確認

(泉 40 代男)

・若い人はどこの病院にでも行けるが年を取ると近くの病院でないと・・・市民のたよれる病院であってほしい

地域（レスパイト）病棟の継続

(市外 60 代 )

・信頼できる医師を迎えるのは大変！

・市民病院の現状がみんなにわかれば！

(富田 70 代男)

・グループ内で医師の問題が大きいと話し合いました。(市外 50 代女)

・必要十分すぎる病院である必要はない。北はりま・姫路・加古川広域で連携（総合病院・個人医）して加西市民病院が果たす仕事をしぼって、集中して資源を投資してほしい。(日吉 30 代男)

・ケアマネ、介護施設、加西病院との情報交換(富田 60 代男)

・色々な方の意見を聞くことができて良かった。こんな病院になったらいいなと思えたことを、市民として病院とのつきあい方について考える機会となった。(富田 50 代女)

・医師不足を解消するために、神戸大学とかにこだわりなく、どこの大学からでもいいように(九会 60 代女)

・医師の派遣を神戸大学以外の大学から頼めないのか。神戸大学ばかりに頼るから医師不足になっている。産婦人科をもう一度再開してほしい。(九会 60 代女)

・医師の確保が大切であり、やはり、加西病院も必要  
病院がないと人は離れていく。産婦人科がないと人は増えない。他市に行ってしまう。(市外 50 代 )

・自分の知識不足もあり、もう少し現状を知りたいと思いました。(富田 40 代男)

・改善することがある。(日吉 70 代男)

・医師や研修医、看護師が長く加西病院で働けるような対応が必要である。加西市独自の奨学金制度を設ける等、育てる工夫をしてはどうか。(西在田 60 代男)

・病院に急性期の対応だけでなく地域連携への一層の協力  
介護サービス提供者、ボランティアなどの確保(九会 50 代男)

・医師の不足(賀茂 50 代男)

・新しい加西病院に求められるのは、やはり特色ある医療を行えるように医者を確保すべきである。

・一方、地域にある医院と連携し、Web 診療にて、即応した診療方法も模索してもらいたい。

(賀茂 60 代男)

・私も同感で内科と産科を特長をもたしてほしい。

(九会 70 代男)

・20 年前は、脳外科は西脇か三木、神経内科（難病）は加西と、専門的化の声を良く聞いていました。医師不足は否めないが、かかりつけ医と市民病院の連携、役割分担など市民の意識変わる必要を感じた。

(北条東 50 代男)

・新病院の建設は、現地での建て替えのデメリット（不便、工事中の減収）を考慮し、新築移転も検討すべき。

・病院職員の効率的な活用（収入増につながる働き方）を検討し、働きがいのある病院にして活性化を図ってほしい。

(北条 60 代男)

・管理職が手当をカットされ、赤字が増えた理由を議論すべきと思う。

(富田 60 代男)

・回復期病院として位置付けするのなら医療提供体制をしっかりとしなければならないと思う。他の病院との連携に力を入れる事が大切なのではないか。

(北条 50 代女)

・今までの検討会の情報を伝えてほしかった。

(九会 40 代男)

・サービスの向上

・市民に必要とされる

・予約時間を守って欲しい

同感です

(日吉 50 代男)

・グループのほとんどの方は、加西市の現状や方向性等の情報がわからず、テーマの話しについていけない方やすでに建て替え等が決まっていて何のために今さら市民の意見を聞くのかと言われる方もあり、テーマに無理があった。

(市外 50 代男)

・加西病院の今の現状について、話し合ったり説明を受け、理解できました。

(市外 50 代女)

#### その他

・色々と話し合いができ、次回も楽しみである。

(西在田 50 代男)

- ・多くの方が感じていることと大きな差異はないと感じた。(北条東 60 代男)
- ・色々な意見が聞かれて良かった。(富合 60 代男)
- ・他の皆さんとの考え方が同じでした。(北条 70 代女)
- ・頼まれて参加したが、やはり真剣に考えなければならないと思った。  
病院に頼らない生活も大事だと思った。(富合 70 代女)
- ・他のみなさんの意見に賛同した。(北条 50 代女)
- ・何に対して意見が欲しいのか、何が決まっていて、どの部分なら市民の意見を反映しやすいのか知りたい。(西在田 30 代男)
- ・みんな同じ考えなんだなと思いました。(下里 30 代男)
- ・テーマ設定が漠然としていて議論にならず。  
結論も合意形成できずまとまりがなかった。(西在田 40 代女)
- ・テーマが広すぎて何を話していいかわからない・・・(九会 40 代女)
- ・討議の内容が大きすぎてもっとテーマを決めてほしい。(北条 40 代男)
- ・テーマが大きく難(九会 60 代男)
- ・もっと具体的な内容での討議ができれば良かったと思う。  
・事前知識なし。  
・市長の話の中での進行中内容よりテーマ選定  
☆ただのパフォーマンスだと感じる。(泉 60 代男)
- ・準備不足(富田 60 代女)
- ・事前情報が少なく意見を出しにくい。(泉 60 代男)
- ・色々な現状、今後の進め方についてすこしわかりかけたかなと思う。(下里 40 代男)

・行政からもっと市民に分かりやすく説明を。 (泉 70 代 )

・男性 5 人が加西市在住（生まれて以来）なので、新しい感覚の意見が出たのがよかった。 (富合 70 代女)

・資料の字が小さくて、何を書いてあるのか分からなかった。残念です。 (西在田 60 代女)

・事務的にスケジュールを進め様とされる、外からの方がいた。（言葉使い、態度）好ましいものでなかった。 (泉 40 代男)

・みんな同じ思いが多かった。 (北条 50 代女)

・内容を特に教えてもらえないままの意見交換では難しい。 (西在田 30 代男)

・集まった人すべていろいろな意見を持っていました。 (北条 40 代男)

・将来お店をやりくりして商売の人としてやりつくしたらと思っております。

・僕はワークショップの魅力を楽しいたので参加しました。もしよかったら僕に何か店をやりたいくいろいろなことを働かせたいと思っております。 (北条東 30 代男)

## 第2回『新しい加西病院を考える市民ワークショップ』 ふりかえりシートのまとめ

### 加西病院の現状について

・新病院になることで税収入はどの様に変わっていくのかを知りたい。（北条 40 代男）

・入院・外来患者の減少、産科等、診療科の減少、救急受入れの減少、人件費比率の増加、繰入金の額等を考えると一般急性期と回復期機能を担当し、しかも規模を縮小せざるを得ない現状がよく理解できた（建替えも含めて）（九会 60 代男）

・税金の繰入金がかなり大きい、人口が減少になる試算であるが、行政との方向性が同じなのか。また、3万人になるのであれば、よりコンパクトにするのが良いのではないか。AIが発達するのであれば、もっと将来を見据えてやるのが良いのではないか。税金ありきしかイメージがない。マタニティーセンターが良かったと思うが、継続性がないのではないか。（富田 40 代男）

・救急患者の受入れが H28～H30 年へと上昇した要因について「頑張った」とのご説明がありましたが、曖昧な表現での具体性が無く、現場の方が重労働をされているだけなのかなと心配になりました。客観的な数値で分析して改善案を出してほしいです。（西在田 30 代男）

・人件費が大きくなっている原因の説明が不十分と感じた。  
高齢者が多く立地の変更は必要と思う。（下里 30 代男）

・医師不足  
加西病院の経営がきびしい（賀茂 30 代男）

・苦しい状況は理解できる。小さな病院でいい。専門診療をやってもらえばいいと思う。（下里 70 代男）

・当初 307 床が 199 床になり、新病院は 136 床となり、診療科も減らして、加西市の財政は大丈夫なのか？（北条 60 代男）

・病床を減らすのであれば新たに建設する必要はないのではないか。（北条 60 代男）

・現状を改善するための対策、取組みはどのようなことをしているのか知りたい。

(北条 60 代男)

・現状の病院経営についてたい変なことであると思いました。血税を投じながら増々ぬかるみに浸んでいく感じがしました。

(九会 60 代 )

・新病院の構想が最終段階という時期に、このようなワークショップを開く意味がわからない。もっと早い段階で市民に説明する、意見を聞くということが必要だったのではないかな。単なる加西市のパフォーマンスとしか思えない。出席者が高齢の方ばかりだが、これからの若年層の方との意見交換が必要だと思う。

(泉 60 代 )

・今後人口減で収入(税)が減少するのに加西病院で存続する事は出来るのか心配になった。

加西病院は必要に思うので、どのような規模で、どのような特長の病院として残すのか、興味を持ってこの会に参加します。

136 床になる事で加西市民病院の経営がどの様に成り立つか。規模縮小は賛成。

(日吉 50 代男)

・収入面の問題→レセプト面で、きっちり返戻の無い医療を行っているのか？算定はしっかりと行っているのか。この面の切り口がほしかった。

適正な人件費についてのお話しもうかがいたかった。労働分配率 72%はかなり厳しい数字と受けとめる必要があると感じる。

(市外 50 代男)

・患者数の減少による収益の減、人件費の比率の高、患者数の増がなければ、と思いました。

(富田 60 代女)

・赤字が 5~10 億税金からまかなうのは大変な事だと思います。

(日吉 70 代男)

・あらゆる診療科目がある百貨店的な病院としての存続が無理なことはわかった。(医師の確保、患者数の減少)

(賀茂 60 代男)

・人口減少と共に病床数が減少していることを始めて知ったこと

(日吉 60 代男)

・比較することで、病床数が減ってきた、や、市民の税金を使つての繰上金の現状が、図やグラフを見ることで理解できました。

(市外 50 代女)

・人口減の中で、外来・入院ともに減少傾向にあることが資料・説明を通して分かった。

医院をかかりつけ医として通院しており、地域医療が提供されていると思う。

(下里 30 代女)

・加西病院の利用者が減ってるのは医師不足という理由から診療科が減っているからであって、医師確保が出来れば大きく減ることはない考える。しかし、現実的には仕方ないので。救急医療は残して欲しい。

(泉 60 代男)

・平成 23 年度をピークに収支は悪化していくにも関わらず人件費が急進している点に疑問を感じる。(ベッド数の減少など)

(北条東 50 代男)

・加西病院の床の減少、又、収入費用の割合、人件費の占める割合等詳しく説明があり良かったです。

(富合 60 代女)

・いろいろ改善(救急科、総合内科、地域包括ケア病棟はやっている)しているけど、結果につながっていないとは、全くこてさきの改善であり、加西病院としての悪をみつけ出せてないのでは？

それこそ市民の声をきくべき。

新病院の構想あまりにも簡略な考えすぎではないか？非常に心配です。

地域医療連携推進法人にちかいものを考えたい。

(下里 50 代男)

・病床利用率や救急受入状況、収入状況などグラフで一般市民にも分かりやすかったのではないと思う。

( 40 代女)

・あらためて税金の投入の多額に少しおどろきました。おかげさまで加西病院(他もですが・・・)かからずに生活しています。でも福祉、子育てをされていて、生活のしずらさを感じている人もいます。市民としてバランスを検討いただきたい。

(北条東 50 代女)

・病院を続けていかれる中で大変なことがわかりました。

(九会 70 代女)

・加西市から 6 億円も出していることを知り少しショックでした。

・入院病床 136 床とは規模が小さいなと感じましたが、近隣の大病院へ入院・通院する患者が多くなると思うので加西病院へ受診減るのは仕方ないことかもしれない。

・経営も考えていかななくてはいけない。

(九会 60 代女)

・病床数が減っていること

地域医療構想との関連

基幹病院とサテライト化について

(富合 60 代男)

・少しずつでも良いので改善してほしい

(下里 30 代男)

・加西病院の方向性について、機能分担の検討として何でも置いている百貨店から必要とされるものをそろえる店にという考えには賛成です。収入に見合った経費で安定した経営ができる公立病院であってほしい。新病院建設基本計画策定委員会で検討されている事については、おおむね理解できました。

(北条 50 代女)

・加西病院はいつも赤字という状況であり、今後が不安である。

何か特長的な（専門的な）病院の方が生き残れるのではないか？

(泉 50 代男)

・高齢化がすすむ中、地域で、地元市民に喜ばれる病院として機能してほしい。リハビリ等、他の病院よりすぐれたアピールポイントをつくってほしい。

(下里 60 代男)

・今までに加西病院の方向性に関するWGがあったと聞いたが、そのWGでの意見内容を詳しく知りたい。

民間病院が成り立っているのに対してなぜ公立の加西病院の経営が苦しいのか？

公立病院に期待される機能をおしえていただいたが、加西病院はそれを構しているのか？

(富合 60 代男)

・加西病院が近年苦しんでいるということは理解できました。その中でさまざまな工夫をして頑張っていることも分かりました。病院を建て替えるということは市民として一定の負担を負っていくことにもなると思うので、その負担で他の行政サービスが縮小することがないように経営判断をしっかりとしてほしいと思います。

(北条 30 代男)

・病床 300 以上あった病院が現在 199 床、新しく建て替えると 136 床の予定、人口も 20 年後には 33,000 人程度になるとのこと、一抹の寂しさを感じます。

(賀茂 60 代男)

・医師の人数、給与、残業時間の適正は大丈夫か

(泉 40 代男)

・加西病院の現状が少し理解できました。加西病院の外来患者数や入院患者が減っている事はわかりましたが、比較検討するためには、北播磨圏域や周辺市町の外来患者数や入院患者数も考慮して考える必要があると思います。人口が減っているから単に患者数や入院患者数が減っているのか、周りの病院は増えていて、その結果、選ばれなく減っているのか、分析して対策を考える必要がある。

・医療計画を立てる知事の責任が大きいと感じた。又、その知事に任せてきてしまった市民にも責任があると思いました。(市外 50 代男)

・税金の投入額が増える中で加西病院の経営努力はどんなふうにしてきたのか？すべてのデータをきちんと客観的に見て頂くことができているのか？逆にたくさんの質問・疑問が生まれました！！(九会 40 代女)

・神経内科の医師が不在になった、小児科の常勤医師がいない等で、他の病院へ行かなくてはならなくなった現状は大変残念に思う。  
産婦人科で分べんができなくなったことも、とても残念に思う。(北条 50 代女)

・加西市の基本計画の内容が加西市民に委員名、経過様子等がくわしく提供されてきたのか？希望のもてない加西病院だと深く理解出来た。(富田 60 代 )

・病院の現状が厳しいことはよく理解できました。が、その原因をしっかりと追求していただき明るい展望に向かって病院経営に取り組んでいただきたいものです。  
大きな原因があるから、厳しくなってきたと思います。(泉 70 代女)

・一般の声は届くのでしょうか  
以前受診しようと（夜間）した時に Dr. 不足で北播磨まで行った事があります。個人病院にはない頼れる市民病院を望みます。(北条 60 代女)

・加西市の資金の提供の割には少ない医療スタッフでの対応に感謝しました。医療スタッフが増やせる様にがんばって下さい。(九会 70 代男)

・管理職手当 2～6 割減とか医師不足赤字を計上とか、市民は知らない方が多いと思う。もっともっと公表すべきだと思う。(富田 60 代男)

#### 公立病院のサテライト化について

人口減と若年層の減、高齢者の増の中で地域医療の今後の在り方を根本的に見直す必要を感じました。(九会 60 代 )

・加西病院にしばって具体的に今後どうなっていくかを示してほしい。加西市の規模について、他病院のケースで話してほしい。国・県の方角とそれに伴うメリット・デメリットにつ

いて分り易く説明してほしい。

(富合 男)

・大道氏のスライド 12. 地域医療連携推進法人について、印象に残った。

(下里 60 代男)

・人口構造の変化と共に医療の方向性も変化していることが、おぼろげながら見えてきました。地域医療構想に応じた病院機能分化も理解できました。

(市外 60 代女)

・大道先生の話は非常に参考になった。

(泉 50 代男)

・大道講師先生による説明は詳しく分かりやすかったが、やはり、加西市民病院がおかれている現在の問題点/さらに市民の思い/市の風土(考え方)などを具体的に把握されて切り込んで頂ければ・・・と願います。

そして、市民の多くが何とかこうしたいと要望を煮詰めることにつなげたいと思います。

(富田 70 代女)

・公立病院の経営の改善に関して

(1) 病院は病気を治す所から病気を予防する所にコンセプトを変える。現状の予防活動は色々行われているが、病気のプロである医師と病院がやるべき。

(2) 若い現役が病院で時間がかかり、行きにくい。高齢者との時間帯を区分する等の工夫が必要。

(宇仁 70 代男)

・せっかく日本大学から講師を呼んでいるのに、すでに知っている柏原病院やささやま医療センターの話ではなく、他の全国で先駆的に統合・集約されている事例の話を聞きたかった。病院システム会社として、今の加西市に必要な情報を全国から集めてくるのが、仕事ではないか？

(市外 50 代男)

#### 加西病院と近隣の大病院との連携（加西病院のサテライト化）について

・どこまでを対応し、どこからを連携に頼るのかを明確にする必要がある。

新病院の規模でサテライト化の一翼をどのくらい担えるのか？

(北条 40 代男)

・賛成である。ただ、一般急性期医療において高齢者医療、小児医療、周産期医療は充実を図る手立てを考えるべきだと思います。

(九会 60 代男)

・連携は当然であり、各病院の特長をもたすことが必要。総合病院を行うのは大変困難であるため、一部の専門分野を特化するのが望ましい。  
(富田 40 代男)

・大病院と連携することにより病院内（グループ内）での情報共有がとれるのはいいことだと思う。ただ、組織が大きくなることによって、以前出来ていたこと、ルールへのしほりで小回りが利かなくなりかえって逆効果にならないかが心配です。また、役割が各病院で決められることで利用者がタライ回しにされないかも心配です。  
(西在田 30 代男)

・最低限の医療確保は必要  
医師・医療機械を確保する為お金もない、北ハリ・加古川など医療設備が整った病院があるなかで、OP 後の受入れ病院として大病院と連携していけば良いと思う。  
(下里 30 代男)

・その方向は納得できる。  
(下里 70 代男)

・賛成ではあるけれど、例えば加東市民病院と連携するとかすれば、不足分の財政負担の軽減になるのでは。  
(北条 60 代男)

・高度医療を行っている病院との連携は当然必要である。  
救急性を要する医療受入れ部分は残すべき  
(北条 60 代男)

・地域病院との連携、役割機能分担は必要と考える。  
診療科ごと、疾病ごとの機能分担（地域連携の内容）を明確にし、市民に理解されるようにする必要がある。  
(北条 60 代男)

・賛成です。  
分割的に分業を担って目的を達成出来る形を作れば良いと思います。  
何でも出来る医療体制は現実的に不可能です。  
支出がかかり過ぎ今後デパート医療では立ち行かない。  
(九会 60 代 )

・メリット・デメリットを具体的に示してほしい。  
(泉 60 代 )

・加西病院の単独で経営は成り立たない。近隣の大病院との連携は必要と思う。地域の病院との連携と近隣の大病院との連携により、加西病院の存続を望む。

(日吉 50 代男)

・人口減の問題、経営の問題とか種々の課題を考えると、これからの病院の方向であると思います。

連携の問題について、紹介のみではなく、ある程度責任を持って連携することが大切です。すなわち個人病院から大病院まで何らかの組織が責任を持って最後まで面倒を見る体制が必要だと思います。

(富合 男)

・必要であると思うが、メリット・デメリットもっと検討・研究しないといけない。

(下里 60 代男)

・感染症病床は残すのだろうか？対外的にデリケートな部分であり、今きちんと議論すべきではないだろうか。

新病院自体がそもそも人口 4 万人の自治体に必要なのか？という選択肢もあって良いと思う。

(市外 50 代男)

・連携は大切な事だと思います。

(北条 70 代女)

・それぞれの特色のある病院が連携すればと思います。

(富田 60 代女)

・かかりつけ医、加西病院、近隣の連携する大病院を地域的にコーディネートする県(?)レベルの取り組みがあるのか？(国が廃止する病院のリストアップなど一方的に整理を求めるのは)

地域的に距離的に離れてしまうので、病院間での患者の移動のサポートを検討できないか。

(賀茂 60 代男)

・サテライト化する方向に行っていることは仕方のないことでもある。

(日吉 60 代男)

・各公立病院で病状に特化した専門的病院として近隣病院を連携していけたらいいと思います。

5 疾病 5 事業の分担

(市外 50 代女)

・高度医療については、大病院へ紹介していき現状提供できる医療を提供していく必要があると思う。各医院との連携を図り地域住民が重症化する前に診療・治療できる体制づくりをしてほしい。

(下里 30 代女)

・仕方ない考える。 (泉 60 代男)

・近隣の公立病院の特徴を考えると、加西病院は神経難病や精神科（認知症）等、先進的で医療・介護など連携が図れていた。専門特化した診療科にシフトも必要ではないか。  
(北条東 50 代男)

・期待している。 (下里 40 代男)

・連携する事は大切だと思います。 (富合 60 代女)

・役割分担を積極的に進めるべきである。  
病床数が減ったのなら、それに応じた体制作りも早急に進めれば良い。  
(富合 50 代男)

・大病院で手術して術後フォローについて、大病院に負けないくらいの事をしないと次からこなくなる。(信頼かんけいとか)  
初診料が 5,000 円から 7,000 円にというような記事が最近でた。かかりつけ医→紹介→中・大病院のシステムがうまくいっている。はたして、市民だけの問題か？加西病院内部の事をもっと市民と先生、看護師、事務の間の意見交換が必要では？→5 回の会議では出てこないのでは別途必要。  
(下里 50 代男)

・賛成します。 (下里 60 代男)

・加西病院は規模縮小しつつも、市民が頼れる病院として存続してほしい。他の病院との連携により強化していくことは重要。  
(市外 60 代女)

・最後の質問にもあったように、「5 疾病 5 事業がこの地域に十分あるのか」・・・、加西病院の実状のみではなく、周辺の医療に関しても周知がないと加西病院の病床が減るという話だけでは不安が募ると思う。機能が分類され、連携し、支えていくという具体的なことを知らせてほしい。  
( 40 代女)

・利息の出ない公立病院は必要ないかもしれない。  
近隣大病院に行くのも車社会であるし、そろった医療システムがある所の方が良いかもしれない。ヘリポートもあると安心できる。  
(九会 60 代女)

・加西病院の存在価値を見出しながら大病院との連携を考えていくことが大切である。  
(富合 60 代男)

・連携しやすいかんきょうを作ってほしい  
(下里 30 代男)

・一般急性期と回復期機能を担当する病院として、他の医療機関との十分な連携をとって頂きたい。連携強化は重要事項だと思います。  
(北条 50 代女)

・人口が減少する中で、近隣病院と連携することはやむをえないし、また、経営からすれば、そうすべきかもしれない。  
ネットワークは大切であるが、当病院がどの分野を受け持つことが良いのか分からない。  
(泉 50 代男)

・回復期に重点を置いて、家に帰れる人を増やせるような病院  
(九会 60 代女)

・必要だと思う。  
(下里 60 代男)

・近隣の大病院とは？  
加西病院でできない事は近隣の病院と連携するのはあたり前の事で今までなぜできていない。  
(富合 60 代男)

・大病院との連携は必要不可欠であると思います。人口が減っていく中で、高度な医療を受けるためには、他地域と連携することで特化していくことが大切であると考えます。一方で他地域から来てもらえる病院となるために何が必要かということについては十分に考えてほしいです。  
(北条 30 代男)

・196 床を続ける事  
婦人科 精神科をいじ 周産期医療と  
(北条 70 代男)

・連携等しないと今の加西市の現状ではやっていけないと思う。  
( 50 代女)

・近隣の大病院とパイプを強くして病院をずっと続けてほしいです。医師は手術できる人、知識ある人も必要です。北播磨総合医療センターのような病院を作ってほしいです。  
(九会 50 代男)

・加西病院が近隣の大病院と連携することは、いいことだと思います。

(賀茂 60 代男)

・近隣の大病院とはどこの病院のことかわかりません。具体的に書いて頂いた方がありがたいです。

(富田 30 代男)

・個人情報の問題もあるが、医療データの共有が必要と思われる。個別のデータでは、時間、費用の重複となるのでさけない。

急を要する場合の連携、移動時間は問題ないか。

(泉 40 代男)

・近隣の大病院との連携は、絶対必要だと思います！！

現状、加西病院の状況や方向性が全く見えません！！

(九会 40 代女)

・必要であるが、できれば加西病院ですべての医療についてみてもらえる方が理想です。介護職としては、在宅介護がしっかり取り組めるように、病院との連携が必要なので、大病院とも連携する場合はしっかりつなげてほしい。

(北条 50 代女)

・連携の意味がよく分からない。合併の意味か？

交通弱者が遠方まで出向くのが困難になるのでは？

(西在田 60 代女)

・加西病院が連携するのでなく、かかりつけ医から連携してほしい。(富田 60 代 )

・大いに賛成です。

(泉 70 代女)

・3 か月ごとのたらい回しにならない医療を望みます。

(北条 60 代女)

・近隣の大病院とは出来る限り連携を大切にしてください。(九会 70 代男)

・OK

(宇仁 70 代男)

・連携の具体的な中味を検討してもらいたい。

医師の派遣交換

セカンドオピニオンの取り入れの活性化等

(富田 60 代男)

・賛成です。現在も、連携されていて、”すばらしいな”と思える事例がありました。どんな大病院でもそれぞれ課題があることも分かり、連携は是非とも進めたいところで

す。 (富田 70 代女)

- ・ 1 つめの情報の言う通りの方法にしたらいいのでぜひお願いします。  
(北条 30 代男)

- ・ 加西病院は連携すべきではないと思う。生き残れる努力をすべき新改革プランを立てるべきだと思います。  
(富田 60 代男)

#### その他

- ・ 現状説明は短くわかりやすかった。  
講習に関しては、少しくどくてわかりにくい。  
(北条 70 代女)

- ・ いい勉強になりました。  
(北条 70 代男)

- ・ 大道先生について この会のコーディネーターであって市民病院についてのコーディネーターでないと言う事であったが、その辺りどうかなと感じた。  
( 50 代女)

- ・ 情報提供ありがとうございます。難しかったです。暗くて手話通訳が見にくいので目が疲れました。  
(九会 50 代男)

- ・ 手話通訳よかったです。  
(北条 60 代女)

- ・ 現状説明がもう少し疾病ごとに分けてしてもらったら有難い。(イメージ作り)  
(富田 60 代男)

- ・ 子どものいる両親を僕があずかる託児所を作って 100%うれしくなる施設を導入したら更にこの場所を感じるはばがうれしいと僕もいいと思いますのでみなさんぜひ導入してください。(新型コロナウイルスの終わり頃にオープンする見込み)  
(北条 30 代男)

### 第3回『新しい加西病院を考える市民ワークショップ』 ふりかえりシートのまとめ

#### 基本計画の概要（病床規模・機能・医療連携）について

・加西病院の今後の役割をどう考えるのか？（日吉 60 代男）

・新病院 140 床で繰入 max 6 億←今まで 200～250 床で繰入 9～12 億、結局、新病院でサービ  
ス減るが繰入はかわらない（病床あたり）

経営改善、かかりつけ医と大病院のすきまの病院にして利益あがらない？これでは NG で  
しょう。

魚沼地域のような北はりまの病院がしっかり議論して、市民に資料で説明できるふりわ  
けが必要であるが、できるのだろうか？（下里 50 代男）

・サテライトはかまわないが、それより診療科目が減らないようにしてほしい。

例えば糖尿病は内科だが眼科や皮膚科にも関係してくる。別の病院へその都度行くとな  
ると高齢者は特に負担が大きい。（下里 40 代男）

・医師の確保がむずかしい。

・経営問題（赤字）

・入退院計画（富合 60 代男）

・資金の確認、病床が多すぎても経営が困難になっていく。（富合 60 代女）

・本当にうまくいくならいいと思います。時代に合わせて変わっていくことは必要だと思  
います。（北条 30 代男）

・加西病院を残して行くためにも、サテライト化していく他病院事例を参考に計画されてい  
る事を望みます。（日吉 50 代男）

・地域で連携しての医療体制を整える方向で動いている事が分かりました。  
（賀茂 60 代男）

・厳しい現状がわかった。（富田 60 代男）

・待ち時間が少ない病気づくり（外来）を目指してほしい。

- ・職員の対応力向上
- ・市立病院の財務体質の改善（特化）（九会 60 代男）

・近い将来において現状の病院では、対応は難しいと感じたので、広い視野で考え、病院の役割分担する事は大切であると思います。一方で、市の財政状況で現実に可能な計画がどこまで実現するのかが、多少不安がありました。（富田 40 代男）

第1回の時、病床199床を望む。  
策定委員会ではすでに157床で運営。（北条 70 代男）

・サテライト化の必要性は理解できるが、その場合のデメリットについて、どの様に補うかが問題と感じた。（北条 60 代男）

・加西病院の役割、地域の病院との連携については良く理解できましたが、国の施策や市の方向性については高齢化への対応ばかりが気になります。

産後ケアや小児医療に対して市がもう少し具体的に考えないと少子化は若い世代が加西へは来ないと思います。（九会 40 代女）

・希望 小児、骨折、精神・・・（北条 70 代男）

・病院の建て替え、サテライト病院ありきで進んでいることに驚いた。（北条東 60 代男）

・いずれの病院を選び、お世話になるとしても、入院の祭に診療計画（入院計画）が、患者により添ってやってほしい。優れた医療技術とともに、患者の立場、不安に寄り添って行われれば安心できる。（富田 70 代女）

・他の医療機関との連携は重要だと思いますが、医療需要の図にて病床数の減の妥当性を書いてあったが、本当に過剰なのかと思う。不足については困るが、一旦受入れができる面においては病床数の確保は重要だと思う。（下里 40 代男）

・病気にもいろいろな判断が（初期・終末期等）わかれる。程度による処置が大きくわかれる。より具体的な状況が大事だ。（九会 70 代男）

・地域の公立病院としての役割は、総合病院として相談や治療を行うとともに、かかりつけ医や高度医療病院との連携のもと回復期及び維持期を担う機能で生き残っていく方がいいのかな・・・と思った。（市外 50 代女）

・地域連携を図っていくことの重要性は理解できるが加西病院の目指している所がわからなかった。

病床が 130～150 床で繰入額 4.7 億以内で賄える事業内容が今ひとつ不明。また、新規雇用を抑えるだけで人件費の縮小ができるのか？  
(九会 40 代男)

・近隣の病院で補って病気を診てもらおう。  
(富田 60 代女)

・加西病院の赤字の原因は何なのか？よく分からないので詳しく知りたい。

また、その対策を今までどの様にしてきたか？

今後の対策として何を行っていく。

単に 136 床にして行くことで、解決できるのか・・・？  
(富合 60 代男)

・病気のステージに合わせた対応、病院の役割を明確にしてから進める・・・理解できたと考える。  
(下里 60 代男)

#### 公立病院のサテライト化について

・自分が病気になった時に、どこで、お願いするかを考えなければいけないのだと思った。  
遠くの病院に行くのは、やっぱりイヤだな。近くにいい病院があってほしい。  
(富合 70 代女)

・国にたよらず地域が自立していく時代に入ってきた。  
(賀茂 60 代男)

#### 加西病院の担う医療について

・近隣病院との連携が必要であるが、回復期等にあっては地域密着型病院で対応する必要がある  
(日吉 60 代男)

・情報提供のみで討論へは今の市民レベルではむずかしい。

ことわらない救急、大病院の手術後の回復期の受入れは、すでにやっていると聞いてきているが、成果はでているのだろうか？→成果でなければ新病院作ってもベッドはうまらない。

総合科（内科＋その他、外来の無い科の病気の判断）の充実  
(下里 50 代男)

・専門性の高い病気については他市の病院でもかまわない。検査等は総合診療科でできるようになる予定きいて少し安心しました。

回復期の病院は3か月で退院をせまられる事があり、その後に心配があります。地域連携室が大切だと思います。(下里 40 代男)

・回復期医療というのが今一つはっきりとつかめなかった。(富合 70 代女)

・加西市民病院が何の病気に重きを置くか？

それによって他の病院とのサテライト化が明確になっていくのでは？

(富合 60 代女)

・救急性を要する医療に対してスムーズな連携で対応してほしい。

かかりつけ医を選んでいることが前提となるとあるのですが、その辺もどうすればいいか対策してほしい。(北条 30 代男)

・高齢化が進み、一人暮らしで安心して生活出来、軽い状態でも対応していただきたい。

(北条 70 代女)

・総合病院として、加西市民病院に行けば、たらいまわしにならない様に対応頂きたい。

(日吉 50 代男)

・地域を統括する機関が無いとスムーズな連携診療ができないのでは。(賀茂 60 代男)

・地域と病気の位置付けがなされた。(富田 60 代男)

・かかりつけ医や近隣病院との連携をみんながはっきり分かる形で体制をとってほしい。

(九会 60 代男)

・連携するのに役割分担を考える上で基幹システムの設置において大切であると感じました。また、市民病院の特性、強みを全面的に活かした病院になる事を切に願います。

(富田 40 代男)

・加西病院の役割、サテライト病院となった場合のメリット・デメリットについて市民の意見を求めた方が良いのではないか。(北条 60 代男)

- ・病気の状況によって、世話になる病院の決め方は難しいという点は共通の課題。  
(賀茂 60 代男)
- ・現状はわかりますが、産後ケア（出産は難しくても）は絶対必要です！！  
産後ケア、小児医療は加西市の人口増加にも左右されると思います。(九会 40 代女)
- ・病院 分科をもっと増えてほしい  
(北条 70 代男)
- ・特色をはっきりさせていくこと！だ。  
(富田 70 代女)
- ・マムシ、眼科、胃カメラ、胃X線、外科、脳こうそく、耳鼻科など、  
人工内耳の場合はどうするか？（グループ討議が終わったあと気づいた）  
(九会 50 代男)
- ・できるだけ近くで、できるだけ早く対応してもらえる病院が必要である。近隣病院で連携をはかり、役割分担を的確に行い、住民が安心できる体制をとっていただきたい。  
(賀茂 20 代男)
- ・病気の程度で考え方、対応が多くわかれる。なかなか難しいと思った。やはり病いは医者まかせが大切！  
(九会 70 代男)
- ・地域で高度医療を提供する病院を欲しいのはやまやまだが、病院の運営や人材確保を考えると、それは難しいと確認した。  
加西病院は地域とともにある優しさあふれるスタッフがいる回復期病院を目指すのが良いと感じた。  
(市外 50 代女)
- ・とりあえず、加西病院でみて頂き、病状によって、近隣の病院（専門性の病状）に振ってもらおう。  
(富田 60 代女)
- ・患者にとって入院して病がなおり、退院するまで同じ病院にいたいと考えるが、病の状況により、それぞれの役割をになうべき病院があっても良いが、情報を共有し、早期に病気がなおるシステムが整ってほしい。  
(富田 60 代男)
- ・病名毎にどの病院にかかるか この種の問題は専門的で素人には分かり難い。

病院の位置付としては特に拠点病院へ行く機会は少ないと思うが、我が命、より充実、確実を考える為、大病院を希望する為、地方病院にかかる人が少なくなる。この辺が課題か？  
(富合 70 代男)

・赤字であってもスタッフは大切にしてほしい。それは患者への医療に返ってくると思われる。

病院へ行けば診てもらえる→必要に応じ紹介して頂き必要な治療が受けられる→地域(通える)で治療してほしい

・初診から看取りまで地域医療で完結できる医療体制を整えてほしい。

・大きな病院の赤字はピンとこない。地域医療を利用(連携)し無駄を無くせるよう経営努力してほしい。  
(北条 60 代女)

・サテライト化について少しは理解できたと考える。  
(下里 60 代男)

#### その他

・大道先生の説明は難しく感じる。もう少しわかりやすく、誰にでも頭に入るように・・・  
先生の話は毎回必要なのでしょうか？  
(北条 70 代女)

・ビデオ撮影のため通訳の場所が変わったのでよかった。  
(九会 50 代男)

・様々な課題があることがわかりました。  
(賀茂 20 代男)

・マイク設備の充実、通話品質が悪い為聞え難い  
(富合 70 代男)

・資料の字が小さく見にくい。スライドも遠くて見えがたい。

・「読んで頂いたらわかります。」と言われたけど読むのは大変。コロナ禍で大変ですが、集中できる環境がほしいです。

・マイク？マスク？話し方？聴き取り難い部分がありました(特にコーディネーターのまとめ)  
(北条 60 代女)

・ぼくにとって全く印象に残っているものは、本人にとってあたらしい施設をつくって、それをもとにこの人生を切り開けたらと思ってたから。  
(北条 30 代男)

・いろいろな意見が聞けてよかった！  
(富合 60 代男)

・明確なテーマが定まっていない。

(北条東 60 代男)

・ぼくは、やりたかったのは子どもとの一時あずかっていくところ、新しい施設の所をつくりたいとおもいます。

(北条 30 代男)

## 第4回『新しい加西病院を考える市民ワークショップ』 ふりかえりシートのまとめ

### 基本計画概要（サテライト病院のゲートウェイ機能の実現方法）について

- ・本当に収益性・効率性の目標が同規模自治体なみになるのか？非常に心配。  
(下里 50 代男)
- ・収益性・効率性の UP の実現が大前提とありましたが、具体的な施策は何か考えていらっしゃるのか気になりました。  
(市外 30 代男)
- ・目指す方向はわかったのですが、例えば、かかりつけ医に大きな病院を紹介してと言った時、北播磨や加古川医療センターなど加西病院以外（救急車も）を紹介されることが多い。  
もっと加西病院を大事にしてほしいと思っている。  
(九会 60 代男)
- ・加西病院の方向性が不透明。はっきり見えてこない。  
( 40 代女)
- ・サテライト病院の意義  
(富合 60 代男)
- ・ゲートウェイ機能を持つ病院  
(北条 50 代女)
- ・財政的に厳しい状況だと思った。  
(富田 60 代男)
- ・初期救急からの二次救急へのゲートウェイの開発（システム）  
(西在田 60 代男)
- ・病院を改築することは、金さえあれば簡単なことであるが、その後、運営管理ができるか。  
病院経営の専門家が必要である。  
(賀茂 70 代男)
- ・”公が担うべき希求度の高い在宅サービス”とはどのようなものか。  
給与比率 50%代はどの様に実現するのか。職員を減らすのではなく、収益アップのため  
に有効的に活用する必要があるのではないかと。  
(北条 60 代男)
- ・病院としての機能はわかりました。しかし、病院といえども利益をださないといけません。  
取り組みとしては良いですが、利益のでる病院作りを目指してほしい。  
(市外 40 代男)

## 医療・介護・福祉の連携について

- ・在宅医療の話が印象的 (北条 70 代女)
- ・介護保険、65 歳以上夫婦の生活が増加、今自分のことなので先の話ではないなァと実感している。子供は二人いるがあてにできない。 (九会 60 代女)
- ・介護が中心で実感がわからない。 (西在田 30 代男)
- ・病院⇄介護へスムーズに連絡の構築が早期に必要と感じました。 (市外 30 代男)
- ・実際に病院と連携をとっているケアマネとしては、加西病院はとても連携しやすい病院の一つです。連携困難はどちらかといえば担当者個人に起因する事が多いです。 (下里 40 代男)
- ・この重要さはもちろんであると思う、が、この連携をしっかりと具体化させる必要と感じた。骨折や病気も大切だが、認知的な症状に対応していただけるシステムや機能の充実を願いたい。 (九会 60 代男)
- ・結局は、連携がうまくできているか、できていないかが収益性（信頼）、サービス性（満足）につながる。そのような討論はいつされるのか？何年もきいているが、強くなっていると思えない。 (下里 50 代男)
- ・相談できる機能の充実  
加西病院の必要性、重要性をもっと認識してもらう。 ( 40 代女)
- ・高齢者社会になって老人だけの世帯が増えサポート体制を周知してほしい。 (富田 60 代女)
- ・色々の連携方法があり、すごく参考になりました。 (北条 70 代女)
- ・福祉はもっともっと障害者の話をきいてほしい。一人一人ちがった願いを持っています。ケアマネジャーさんの位置付けがやや不透明。 (富合 70 代女)

・十分に連携できていないと聞きまして、驚きました。

それぞれの連携を密にして、話し合いの機会をたくさん聞いていただきたい。又、効果的な対応をしてほしい。  
(富合 60 代男)

・在宅医療といわれても訪問してくれる医者がいるのか？  
(九会 60 代女)

・とてもむずかしい問題。色々な事がかかわってくるのでどこからどこまで私達でもわからない事が多いのに老人はもっとわからなくてこまっていちゃると思います。

(泉 60 代女)

・連携の大切さが理解できた。  
(北条 50 代女)

・結論は理解できる。各論（具体的な方法論）を議論すべき。

介護施設のサービスやケアマネージャーのレベルアップを（バラつきがある。）

(富田 60 代男)

・核家族化・高齢化が進んでいく中、真に、3者連携が重要となってくる。

(賀茂 70 代男)

・在宅医療、介護の推進に、新加西病院が中心的役割をどの様にはたすのか。重要だと思う。

(北条 60 代男)

・病院も大切ですけど、老人だけが入れるマンションがほしい。医療付で・・・。

(九会 60 代女)

・3つは必ず連携しないとだめですが、一番大切なのは元気な時に自分達の将来について考えておかないとだめだと思いました。

(九会 40 代女)

・少子高齢化はどこの市町村も同じです。医療・福祉・介護の連携を密にし、一人でも多くの方のケアができればと思います。

(市外 40 代男)

・介護世代ではない人、介護が身近にない人は今回のテーマでは意見発信が難しいと感じます。医療・介護・福祉は非常に重要な課題としますので、全員が参加できるような幅のあるテーマにして頂ければ嬉しかったです。

(市外 30 代男)

・来年に医療介護施設のみなさんこのワクチンを使っていれば、コロナウイルスに良いので、ぜひこのワクチンをお願いしようかなあとおもいます。

(北条 30 代男)

医療・介護・福祉の効果的な連携方法について

- ・まだまだ地域包括ケアシステムが機能していない事が心配。 (下里 50 代男)
- ・可能であるなら、跡地に特別養護老人ホームか老人保健施設ができてほしい。  
(下里 40 代男)
- ・病院近くに介護等施設の誘致は必要だと思いました。 (富田 60 代女)
- ・内科・外科、整形の影がうすくなっているのではないか。話し合いが広がりすぎて。  
(富合 70 代女)
- ・これからの老後の心配をどの様に処理していったら良いのか？  
往診ができたなら！ (富合 60 代女)
- ・加西市は高齢化が深刻ですが、少子化対策はどうなのでしょう・・・と思います。  
(九会 40 代女)
- ・病院の地域医療連携室は土・日も開けて頂ければありがたいです。 (市外 40 代男)
- ・敷居が高い病院であってはならない。これだけの巨費を投じての再建計画が、市民の足を遠ざけるようなものになってはならない。  
よろず相談（医療・介護・福祉）窓口の機能充実に特に注力すべきと考えます。  
(下里 60 代男)
- ・市の長寿介護課も、社協の地域包括（支援）室も、いつでも気軽に相談して下さいと言われる（病院も）。が、平日しか対応してもらえない。仕事を休んで行かなければならない。いざというとき、どこにという迷いもある。  
相談の入口として、土・日にも相談できる所が欲しい。福祉・介護・医療のスムーズな連携、患者本人はもちろん、家族にやさしい連携であってほしい。  
(九会 60 代男)
- ・精神科病棟、手話通訳、土日にかけている相談機関が必要という意見に強く同意します。  
(下里 40 代男)

・文化講座開催、耳が聞こえない人が集合する場がほしい。(北条 70 代男)

・福祉介護・在宅医療・医療（保険医療）

病院→・リハビリできるところ

・入院している子どものための教育があれば教えられるところ

福祉介護→・手話通訳者と一緒に交流できるところ

・聴覚障がい者と一緒に集まれるところ

・スポーツセンター、公民館で軽いニュースポーツなどやりたい。

・高齢者でも仕事ができるようなもの

・文化講座開催できるところ

総合 → ・できれば手話を覚えてほしい。

(九会 50 代男)

・自分の将来についての不安を抱えている人が多いことがわかった。

親の介護や看取りを経験した方の貴重な意見を聞くことができ、よかった。

住み慣れた場所で安心して生活できるための加西病院の役割の重要性が理解でき、期待している。(北条 50 代女)

・つねに介護が必要で、自宅では介護ができない人のための施設を中心に作ってほしいと思います。

自宅にしながら医療サービスが受けられる I C T が実現する未来の医療サービスも考えてほしいと思います。(富田 60 代男)

#### | | |-----| | その他 | |-----|

・とても寒かった。難しかったけど参考になった。(九会 50 代男)

・詳しい資料頂いて参考にして発言できたのでよかったです。(九会 50 代男)

・皆さん、同じ意見、思いがあり、安心と共に心強さを感じました。(北条 70 代女)

・大変参考になりました。(下里 70 代男)

・いろいろな考え方や経験を聞いて、勉強になりました。(富合 60 代男)

・たくさんの意見があり、とても勉強になりました。(泉 60 代女)

・いろんな立場の方とグループワークができ、よかった。いかに、自分たちの考えがかたよったものなのかよくわかった。

防災ネットはりに、加西市の医院は入っているのでしょうか？(市外 40 代男)

・皆さんの心配なこととか共にお聞きして、若い人も将来のことをしっかりと考えていかな  
いといけないと思いました。(九会 40 代女)

・市民から必要とされる病院経営を望みます。( 40 代女)

・前は、自分のことは自分で決定すると思ったが、やはり、いろんな方の世話にならない  
といけないと感じた。

しかし、相談の道すじを聞いても、なかなか複雑で難しい。(富合 70 代女)

・本音が聞けてよかった。(富田 60 代男)

・北播地域で各市町で公立病院を持っている中、病院経営の難しさが今後とも課題となっ  
てくる。10 万人以上の人口でないと公立病院経営は難しいと思う。住み分けを明確化して  
いく必要がある。(賀茂 70 代男)

・グループ討議が、うまくテーマに添って行えていない。(北条 60 代男)

・この前のニュース番組の事の話なんですけど、来年 2021 年の 2 月あたりに病院などに、  
新型コロナウイルスを退治する方法として、ワクチンを取り入れてほしいなあとおもっ  
ているからです。

・こんど来年(2021 年)の 2 月の導入が決まっているワクチンをみなさんにとり入れたら  
コロナによく効くので、ぜひこのコロナウイルスにはワクチンをとっていただいた方が  
よいとおもっています。(北条 30 代男)

第5回『新しい加西病院を考える市民ワークショップ』  
ふりかえりシートのまとめ

加西病院のかしこい利用について（講演等を通して）

○色んな人の思いがあって、自分の体験よりも人の為にと考えておられる。

（泉 60 代女）

○行政での計画が進んでいるので、中身をよく読みこんでいきたい。

（富合 70 代女）

○近隣の市民病院の平均値で、効率面（対給与比）が見劣り激しい。急がねばならないが、大胆な業務改革の必要があると考えます。

（下里 60 代男）

○医師・看護師・事務員等全員の能力向上を図ってほしい。そして魅力的な病院にしてほしい。ハードも必要であるが、ソフトの充実・向上をしていただきたい。

（富合 70 代男）

○加西病院に家族が入院したのですが、看護師が忙しくされていた。食事の手伝いに毎回行っていたが、看護師が少ないのでは？

（九会 60 代女）

○救急に関して相談窓口とかの開設を希望される意見が多かった事が印象的であった。

（賀茂 50 代女）

○老々介護で、在宅で介護することが難しい場合でも地域包括ケア病棟がある選択肢を広く情報提供していく必要がある。介護施設のショートステイも枠が限られており、緊急でも利用できない事が多いです。

（下里 30 代女）

○「加西病院のかしこい利用方法」については、もう少ししていねいな説明が必要と感じた。

（北条 60 代男）

○健診受診を受け、日常かかりつけ医でみてもらい、病状によって加西病院へ。そして、専門医のいる病院が理想的かなと思いました。

（富田 60 代女）

○先生の話は、最初難しかったのですが、少しずつ私の知識も出来たのか、わかりやすく、

勉強になりました。

(北条 70 代女)

○病院にお願いすることは、皆、だいたい同じだと思いました。

① どのような専門分野の医師がおられ

② 患者にとって適切な治療法を伝え、処置して頂けるか。

(富田 70 代女)

○自分自身の判断で病院を選んで行くことは、必ずしも合理的でないというが、実際、検査をお願いしては、必要以上の検査はしないことわられたが、入院して1週間で父は亡くなった。骨ははちのす状になるまで病気は進行していた(加西病院談)。

・医師の働き方改革というが、医師を増やせばいいだけ。

我々国民になにか悪い事をしたか?(不満なことばだ)

・今日の話は全く意味がわからない。政治と病院の関係を我々のせいにされても・・・

(下里 50 代男)

○医師不足の為、残業が増えたりして、辞めたりして、病院を新しくして、これから本当に変わるのか心配になった。

予約していても、待ち時間が長すぎるのは、適正な医療配置ができてないのでは?と思った。

(北条 20 代男)

○医療従事者の負担が相当なものであることを再認識しました(コロナ関係なく、以前からであること)。個々人の助力が必要だな。

(賀茂 30 代男)

○市民病院の現状、国や県の方針など、とても勉強になりました。市民一人ひとりが健康についてもっと考え、病気や病院への受診なども考えないと・・・

(九会 40 代女)

○配布資料を頂きありがとうございます。加西市新病院建設基本計画(案)は参考になります。ふりかえりシートのまとめ→自分が書いた文を見つけて、載せていたのでうれしかった。

(九会 50 代男)

○住民が病院へ行ってよいのか、振分けをする窓口をつくる。

(九会 50 代女)

○情報提供をしていただく機会を増やしてほしい。

(九会 70 代男)

○コロナになったらみんなワクチンをとっては良いだろうかと思います。

(北条 30 代男)

加西病院のかしこい利用について（グループ討論を通して）

○まとめ、意見がたくさん出て問題がたくさんある中で、よい方向にいったほしい。

（泉 60 代女）

○新しい市民病院への期待がそれぞれの方の意見がありましたが、同じような意見が多くありました。

（富合 60 代女）

○あまり経験がないメンバーが意見を言ってもなかなか通じないのではないのかな。

（富合 70 代女）

○市民病院という冠をいただくのに、診療科目を絞らざるを得ない背景は理解しつつも、できる努力は続けてもらいたい。

（下里 60 代男）

○産婦人科がほしい。

（九会 60 代女）

○直す医療と支える医療の充実が課題である。

（賀茂 50 代女）

○病状に対して、診療科の選択が市民（患者）には難しいので、窓口で適切な科を教えてもらえる方法を教えてほしい。病院から市民に発信する量を増やしてほしい。

（下里 30 代女）

○グループ討議の内容が今後どのように活かされるのか具体的な取り組みを公表してほしい。

（北条 60 代男）

○利用しやすい病院

電話の対応・・・必要な情報

訪問看護に力を入れてほしい

待ち時間の工夫について

（富田 60 代女）

○病院の期待に対して多くの意見も聞くことが出来てよかったと思います。

（北条 70 代女）

○とにかく、患者は”弱者”であるため、”心安らぎ安心できる場”をより目指して頂きたい。人々（市民）の間で、そのような思い（感想）が日常、聞き合えたり、語り合えたり、そして安心して通院できるように。

（富田 70 代女）

○みなさんからの声

意見を言うだけで、市民どうしで討論するところまでなので、何の会だったのかなあとの事が多かった。(下里 50 代男)

○山の上に病院があるので、高齢者には厳しいと言う意見はみんな共通のことだとわかった。なぜ、山の上に建てたのか。(北条 20 代男)

○さらなる改善を期待。(賀茂 30 代男)

○・診察室に診察順番が分かる番号を表示できるように。

・MR I、X線など、検査を受ける時に、耳の聴こえない人に伝える方法。

・手話通訳がない時、筆談でやりとり、入院・手術の手続き

(九会 50 代男)

○多くの方が期待しているので、よい病院にしていきたいと思った。

(九会 50 代女)

○病院へ期待する事が非常に多い事が理解できた。

(九会 70 代男)

○とても大変に理解ができました。

今後はコロナウイルス感染症が終息後は新たな人生を切り開ききたいとします。

(北条 30 代男)

新病院に対する意見（ワークショップ全体を通して）

○働く人のレベルをあげる。一部の低い人が足をひっぱっている。話し方、聞き方ひとつで変わる。医師、看護師、事務職  
ごはんがまずすぎる。これは原因。  
場所が悪すぎる、行く気にならない。（記載なし）

○5回の討議の中で出た要望を実現して頂きたいと思います。  
（富合 60 代女）

○自分のことを自分で決めるのが年齢と共にできなくなっていくと感じました。なるべく簡単に決定していける病院事務にも期待しています。  
（富合 70 代女）

○町医者（かかりつけ医）との連携を密にし、新病院への負担軽減できるような仕組みづくりを進めてもらいたい。  
”この病気の治療は加西病院”と播州地区で思われるような「科」を投資・育成してもらえれば、少しは明るさも見える気がします。（下里 60 代男）

○むずかしい言葉（サテライト・レスパイト）が出て、自宅でスマホで調べてから理解したようなことでしたが、勉強させて頂きました。  
あるべき加西病院、使わせてもらおう加西病院と感じました。高度医療への繋ぎ、時間外救急もありがたいお話しでした。（九会 60 代女）

○病院の役割、治療だけでなく、相談できる事、退院後のケアの充実等が今後大切だと知った。（賀茂 50 代女）

○市民に信頼・期待される病院としてあり続けてほしい。  
予約診においても急病による時間の変更は仕方ないが、治療や患者との話で長くなる場合にはタイマーなどで知らせるなどして時間を区切ってほしい。  
加西市在住であっても、市外に通勤・通学している人は、情報を得る機会や方法がないので病院難民になっていると思う。予防医学に対する、市民が健康で過ごせる年代別など教えて頂けると市民の関心が深まると思う。（下里 30 代女）

- ・特徴のある診療科を作してほしい。
- ・職員（人材）の有効活用（訪問看護や人間ドッグの充実）

・救急診療の充実

(北条 60 代男)

○・高齢者（認知症）の退院後の介護について

各家庭の事情に合った道すじを相談してほしい。

・利用にあたって待ち時間の工夫を考えてほしい。

(富田 60 代女)

○新病院に対しての期待と、それに取り組まれる方々に、お疲れさまと申し上げたいです。  
今からが大変だと思いますが、頑張ってください。ありがとうございました。

(北条 70 代女)

○①各医師が、どのような専門性（実績）を持たれ、また、現在、研究され実践されている方法を詳しく知ることができれば、より安心できるようになる。（特に、週1～2回とか派遣される医師についても理解できれば、安心と信頼につながると思う。）（パネル等で紹介されている病院もあったので）

③ 優れた医療機器についても伝えてくださればよい。

(富田 70 代女)

○☆よその病院をみて、いい所をまねて下さい。

患者がきもちよくなれる事をみつけて下さい。

がんばっているなあと思わされるところをみせて下さい。

(下里 50 代男)

○加西病院を考える会がはじまってすぐに病院建設の基本計画が発表になり、1週間前でしたか、新聞に市民から意見を聞くと記事がありました。今回の会は重複したものであったのではないか。

(日吉 70 代男)

○これから少子高齢化なので、平地に建ててほしい。

(北条 20 代男)

○市民のためですが、病院の医者、従事者に負担が増さないよう、よく検討して話を認めてもらえたら。

(賀茂 30 代男)

○加西市民の窓口病院として、これからのがんばってほしい。診察結果により、より高度な医療機関を紹介してもらえるのはよい。

ただ、遠方になる、高齢の家族が行くことも難しいので、行政としての補助（タクシー代等）があればありがたい。

車イス利用者が増加すると思われる。雨にぬれずに車が2～3台止められる（乗り降りのため）スペースや天井のある玄関スペースが欲しい。

(九会 60 代男)

○医療の実体が理解できれば出来る程、意見を出すのがむずかしい。人口、財政面、医者の問題等考えれば考える程、先が読めない。希望はいくらでもあるが・・・。

(富合 70 代男)

○・NET 119→救急車→手話通訳の手配、できるようにしてほしい。

(九会 50 代男)

○市民にとっては大切な病院です。待ちの姿勢でいても人がやってくるのが病院です。そこをうまく使って市民への情報発信をし、きてもらうという流れ（地域との交流センター等）をつくることは良いことではないかと思う。

(九会 50 代女)

○まとめとして病院運営管理者の言われる、できるだけ大きないい病院を建ててほしいと言われる、いい病院の具体的な内容を示していただきたかった。

10 年後、20 年後にこの病院を建て替えてよかったと言える病院建設を、病院も行政も市民もこぞって言える新しい病院を！

(富田 70 代男)

○加西病院でできる事、できない事がある程度分かるような資料がもらえると参考にしたと思います。

(九会 70 代男)

○今回、第 1 回からずーっと休むことなく全て参加することができました。一番印象に残ったのは、新型コロナウイルスには必ずワクチンを取ってあげるとさらに長生きが 100%延びることとしました。

(北条 30 代男)